

物見山 (新潟市東区)



砂丘にできた

池の謎にせまる

じゅんさい池を抱くあの深いへこみは何?!

定員 30名  
定員になり次第締め切ります。

シリーズ第1弾!



5月12日(日) 13:30 ~ 16:30 (受付開始 13:15 ~) 小雨決行!

思わぬ場所でアップダウン。東区にはあちこちに高台があります。じゅんさい池公園もその一つ。削られなかった砂丘が残っているのです。そして池はスリパチ状の地形の底。その誕生は砂丘地ならではの、です。平らに見える周囲の住宅地も併せ、どんなふうにもこの一帯の地形ができたのか歩いて体感しましょう。

- 集合・解散場所：新潟空港 国内線到着ロビー (新潟市東区松浜町 3710)
- コース：新潟空港→常栄寺→河渡中央公園→じゅんさい池公園→小金町→物見山→河渡新町→新潟空港(総距離約8km)

参加費：1,500円 (資料代、保険料等)

現地集合、現地解散

- 現地案内：澤口晋一教授 (新潟国際情報大学/地形学)
  - 企画・コーディネート：山賀昌子 (NPO 法人まちづくり学校理事)
- ※大型連休中はウェブフォームやメール、FAX での申し込みは可能ですが、参加の確定は5月7日以降にご連絡します。

お申込・お問い合わせは、下記までご連絡下さい。

申込み受付開始：4月23日(火)

申込締め切り日：5月9日(木)



NPO法人 まちづくり学校

〒950-2002 新潟市西区青山 5-8-22  
TEL (025) 201-9320 FAX (025) 201-9321  
E-mail : info@machikou.com  
URL : http://www.machikou.com/

歩いて探そう、まちの魅力!

ブラニイガタ 2019  
次回の予告!

6月9日(日)  
まちを結ぶ街道と川の歴史をたどる(六日町)  
～急峻な山が連なる細長い盆地とその暮らし～

6月23日(日)  
スナダンの上でできたまちの歴史を探る(柏崎市)  
～地形を楽しむまち歩きと新緑の松雲山荘～

この後もブラニイガタ 2019 はどんどん、続きます。ご期待下さい。